

定期巡回・随時対応サービス 自己評価・外部評価 評価表

タイトル	項目番号	項目	自己評価				コメント	外部評価コメント
			実施状況					
			できている	できている	できていない	できていない		
I 構造評価 (Structure) 【適切な事業運営】								
(1) 理念の明確化								
サービスの特徴を踏まえた理念の明確化	1	当該サービスの特徴である「利用者等の在宅生活の継続」と「心身の機能の維持回復」を実現するため、事業所独自の理念を掲げている		○			「底なしの親切」と「よるこび」をモットーに住み慣れた家での生活ができるよう支援できる事業所を目指します。	きめ細かいサービスができています(訪看)
(2) 適切な人材の育成								
専門技術の向上のための取り組み	2	管理者と職員は、当該サービスの特徴および事業所の理念について、その内容を十分に認識している		○			サービスの特徴を書き出し理解して説明できるようにしている。	
	3	運営者は、専門技術(アセスメント、随時対応時のオペレーターの判断能力など)の向上のため、職員を育成するための具体的な仕組みの構築や、法人内外の研修を受ける機会等を確保している		○			専門技術の向上のために法人が行う研修に職員が参加できるように勤務時間を考慮している。	外部研修にどう取り組んでいるのか(訪看・ケアマネ)
	4	管理者は、サービス提供時の職員の配置等を検討する際、職員の能力が最大限に発揮され、能力開発が促されるよう配慮している		○			同行訪問をしたり他の職員と仕事をする事で自分の良い所は伸ばし足りない所を知り能力の向上を図る。	
介護職・看護職間の相互理解を深めるための機会の確保	5	介護職・看護職の間で、利用者等の特性・状況に係る相互の理解・認識の共有のための機会が、十分に確保されている		○			訪問看護師に医学的なことで分からないことをすぐに連絡して聞くことができる。	状態報告を受け次回の訪問の際にチェックすることができる(訪看)実施状況とコメントが合っていない(包括)
(3) 適切な組織体制の構築								
組織マネジメントの取り組み	6	利用者等の特性に応じた柔軟なサービスを提供するため、最適且つ柔軟な人材配置(業務・シフトの工夫)を行っている		○			サービスの多い時間帯にヘルパーを多く配置している。	実施状況とコメントが合っていない(包括)
介護・医療連携推進会議で得られた意見等の適切な反映	7	介護・医療連携推進会議を適時適切に開催すると共に、得られた要望、助言等(サービスの過少供給に対する指摘、改善策の提案等)を、サービスの提供等に適切に反映させている		○			会議で主に事例からのアドバイスや自邸に対して確認や検討をしてサービスに生かしている。	実施状況とコメントが合っていない(包括)記録等はどこにあるのか(ケアマネ)
(4) 適切な情報提供・共有のための基盤整備								
利用者等の状況に係る情報の随時更新・共有のための環境整備	8	利用者等の状況について、(個人情報管理に配慮した上で)必要に応じて関係者間で迅速に共有できるよう工夫されている		○			会議で主に事例からのアドバイスや自邸に対して確認や検討をしてサービスに活かしている。	記録は簡潔明瞭である(訪看)
(5) 安全管理の徹底								
職員の安全管理	9	サービス提供に係る職員の安全確保や災害時の緊急体制の構築等のため、事業所においてその具体的な対策が講じられている(交通安全、夜間訪問時の防犯対策、災害時対応等)		○			災害時や緊急時の連絡を整備して不安なく業務が行えるようにしている。	災害時を想定しての訓練はしているか(包括)具体的な対策は(ケアマネ)
利用者等に係る安全管理	10	事業所において、利用者等に係る個人情報の適切な取り扱いと保護についての具体的な工夫が講じられているとともに、管理者や職員において共有されている		○			個人情報の取り扱いは、重要事項説明の中で伝え鍵のかかる欄で保管に注意している。	
II 過程評価 (Process)								
1. 利用者等の特性・変化に応じた専門的なサービス提供								
(1) 利用者等の状況把握及びアセスメントに基づく計画の作成								
利用者等の24時間の暮らし全体に着目した、介護・看護両面からのアセスメントの実施	11	利用者等の一日の生活リズムに着目した、アセスメントが提案されている		○			ケアプランを基に看護師のアセスメントとアドバイスを従い計画を立てている。	モニタリングの記録はわかりやすく記述してある(訪看)具体的には(包括)
	12	介護・看護の両面からのアセスメントが適切に実施され、両者の共有、つき合わせ等が行われている		○			看護師のアセスメントで月一回のモニタリングをして看護師とケアマネに渡している。	モニタリングの内容を参考にしている(訪看)アセスメントを渡した後の検討はどこでするのか(包括)介護側のアセスメントは看護師側に提供されているか(ケアマネ)

定期巡回・随時対応サービス 自己評価・外部評価 評価表

タイトル	項目番号	項目	自己評価				コメント	外部評価コメント
			実施状況					
			できている	できている	できていない	できていない		
利用者の心身の機能の維持回復や在宅生活の継続に軸足を置いた「未来志向型」の計画の作成	13	利用者の心身機能の維持回復に軸足を置いた計画の作成が志向されている		○			医療的なことを看護師にアドバイスを受け心身機能の維持回復を目指して計画を立てている。	両者のアセスメントを渡したあとの検討はどこでするのか(包括)医療的な事は必要時看護師に相談し計画を立てている(訪看)
	14	重度化しても医療依存度を高め過ぎないように、利用者の今後の変化を予測し、先を見越した適切なリスク管理を実現するための、「未来志向型」の計画の作成が志向されている			○		看護師のアセスメントによりリスクを想定した計画が作成できるように配慮している。	看護師のアセスメントを参考にしている(訪看)
(2) 利用者等の状況変化への柔軟な対応と計画の見直し								
計画上のサービス提供日時に限定されない、必要に応じた柔軟な定期巡回サービスの提供	15	計画上のサービス提供日時以外であっても、利用者等の状況に変化が生じた場合は、必要に応じて新たに定期巡回・随時対応サービスの提供日時を設定するなど、柔軟な運営に努めている		○			利用者の変化の状況に応じてケアマネや家族と連絡を取りサービス時間を調整し柔軟に対応している。	利用者の状況に柔軟に対応している(訪看)訪問回数や時間帯の対応等適宜対応している(ケアマネ)
継続したモニタリングを通じた利用者等の状況変化の早期把握と、計画への適宜反映	16	サービス提供を通じた、継続的なモニタリングによる、利用者等の状況変化の早期把握と、計画への適宜反映が行われている			○		月一回のモニタリングを行い状況の把握に努めて計画に反映させている。	モニタリングを計画に反映させている(訪看)生活状況を把握できている(ケアマネ)
(3) 介護職・看護職の協働による一体的なサービスの提供								
介護職と看護職の相互の専門性を生かした柔軟なサービスの提供	17	より効率的・効果的なサービス提供を実現するため、介護職、看護職のそれぞれの専門性を活かした役割分担が行われている		○			介護職の専門性を生かした役割ができるように研鑽に努める。	具体的には(包括)専門性を活かしたよりよいサービス提供のための研鑽が必要(訪看)訪問看護がケアマネかどちらに連絡すればよいか判断できている(ケアマネ)
看護職によるサービス提供に関する指導、助言	18	看護職から介護職に対し、疾病予防・病状の予測・心身の機能の維持回復などの観点から、指導、助言が行われている			○		看護師の病状についての予測を聞き維持回復のための指導を受けている。	必要時、看護師から指導、助言を受けている。(訪看)
(4) 利用者等との情報及び意識の共有								
利用者等に対する当該サービスの趣旨及び特徴等についての十分な情報提供	19	サービスの開始前に、利用者等に本サービスが「利用者等の在宅生活の継続」と「心身の機能の維持回復」を実現するためのサービスであり、訪問サービスは、その趣旨に沿って行われるアセスメントに基づき提供されることについて、十分な情報提供・説明が行われている		○			サービスの開始時に重要事項説明書を基にサービスの趣旨及びその内容を説明している。	説明されている(訪看)
利用者等との目標及び計画の共有と、適時適切な情報の提供	20	作成した計画の目標及びその内容について、利用者等に十分な説明を行うなど、共通の認識を得るための努力がされている		○			作成した計画書を本人や家族に説明している。	説明されている(訪看)
	21	利用者の状況の変化や、それに伴うサービス提供の変化等について、家族等への適時・適切な報告・相談等が行われている		○			緊急時には電話で連絡し伝えて毎日の訪問の記録を翌日に確認できるようにしている。	おこなっている(訪看)緊急かどうか適切に判断し、報告されている(ケアマネ)
2. 多職種連携に基づいた包括的・継続的マネジメント								
(1) 共同ケアマネジメントの実践								
利用者等の状況の変化についての、ケアマネジャーとの適切な情報共有及びケアプランへの積極的な提案	22	ケアマネジャーとの間で、利用者へのサービス提供状況、心身の機能の変化、周辺環境の変化等に係る情報が共有され、サービスの提供日時等が共同で決められている			○		日々のサービスから環境の変化や状況の変化に関わる情報を共有してより適切な訪問頻度を提案している。	適切な訪問頻度を提案している(訪看)必要によってサービス時間等の変更をおこなっている(ケアマネ)
	23	計画の目標達成のために、必要に応じて、ケアプランへの積極的な提案(地域内のフォーマル・インフォーマルサービスの活用等を含む)が行われている			○		訪問看護師に医学的なことで分からないことをすぐに連絡して聞くことができる。	提案している(訪看)ケアマネを通して地域包括にも相談すればどうか(包括)地域の社会資源の情報収集を常に意識していく(ケアマネ)
定期的なアセスメント結果や目標の達成状況等に関する、多職種への積極的な情報提供	24	サービス担当者会議等の場を通じて、利用者等の状況や計画目標の達成状況について、多職種への情報提供が行われている		○			訪問看護師に医学的なことで分からないことをすぐに連絡して聞くことができる。	情報共有が図れている(訪看)

定期巡回・随時対応サービス 自己評価・外部評価 評価表

タイトル	項目番号	項目	自己評価				コメント	外部評価コメント
			実施状況					
			できている	でほぼできている	とできていない	で全くできていない		
(2) 多職種連携を通じた包括的・継続的マネジメントへの貢献								
利用者の在宅生活の継続に必要となる、利用者等に対する包括的なサポートについての、多職種による検討	25	利用者の在宅生活の継続に必要となる、包括的なサポート(保険外サービス、インフォーマルケア等の活用を含む)について、必要に応じて多職種による検討が行われている(※任意評価項目)						
	26	病院・施設への入院・入所、及び病院・施設からの退院・退所の際などに、切れ目のない介護・看護サービスを提供するために、必要に応じて多職種による検討や情報の共有が行われている(※任意評価項目)						状態報告を受け、主治医への相談→受診へつながっている(訪看)
多職種による効果的な役割分担及び連携に係る検討と、必要に応じた関係者等への積極的な提案	27	地域における利用者の在宅生活の継続に必要となる、包括的なサポート体制を構築するため、多職種による効果的な役割分担や連携方策等について検討し、共有がされている(※任意評価項目)						
3. 誰でも安心して暮らせるまちづくりへの参画								
(1) 地域への積極的な情報発信及び提案								
介護・医療連携推進会議の記録や、サービスの概要及び効果等の、地域に向けた積極的な情報の発信	28	介護・医療連携推進会議の記録について、誰でも見ることのできるような方法での情報発信が、迅速に行われている		○			議事録を作成して閲覧している。	会議内容を広く発信できればよい(ケアマネ)している(訪看) 回覧が施設にまわったかの確認は(包括)
	29	当該サービスの概要や効果等についての、地域における正しい理解を広めるため、積極的な広報周知が行われている			○		依頼のあった地域への出前講座を行い地域住民やケアマネへの周知に努めている。	努めている(訪看) 依頼のない所の周知については(包括) サービスを深く知ってもらう努力の継続(ケアマネ)
(2) まちづくりへの参画								
行政の地域包括ケアシステム構築に係る方針や計画の理解	30	行政が介護保険事業計画等で掲げている、地域包括ケアシステムの構築方針や計画の内容等について十分に理解している			○		十分に理解しているとは言えない。	理解に努めて欲しい(訪看) 今後どのようにしていくのかわからない(包括)
サービス提供における、地域への展開	31	サービスの提供エリアについて、特定の建物等に限定せず、地域へ広く展開していくことが志向されている		○			地域へも広く展開していきたいと考えており地域での集まりや会議に出席させていただきPRに努めている。	PRに努めて欲しい(訪看) 地域密着型サービスであると今以上の周知に努める(ケアマネ)
安心して暮らせるまちづくりに向けた、積極的な課題提起、改善策の提案等	32	当該サービスの提供等を通じて得た情報や知見、多様な関係者とのネットワーク等を活用し、介護・看護の観点から、まちづくりに係る問題認識を広い関係者間で共有し、必要に応じて具体的な課題提起、改善策の提案等(保険外サービスやイン		○				
III 結果評価 (Outcome)								
サービス導入後の利用者の変化	33	サービスの導入により、利用者ごとの計画目標の達成が図られている		○			認知症で家族が服薬の管理ができない方に定期的に服薬の訪問を行い、病状が安定していることなどで計画目標の達成を図っている。	定期的な訪問で目標が達成されている(訪看)
在宅生活の継続に対する安心感	34	サービスの導入により、利用者等において、在宅生活の継続に対する安心感が得られている			○		定期巡回サービスを利用して在宅生活が出来ており安心して暮らせると評価を頂いている方がいる。	短時間の訪問でも回数を重ねると効果はあり、在宅生活を支えることができている(訪看) 安心して在宅生活ができている(訪看)